

指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度	令和6年度
------	-------

1 基本情報

公の施設名	相模原市営橋本駅北口第1自転車駐車場他13施設
指定管理者名	相模原市まち・みどり公社、NCD運営共同事業体 (構成団体：公益財団法人相模原市まち・みどり公社、NCD株式会社)
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
施設設置条例	相模原市営自転車駐車場条例、相模原市営自転車駐車場条例施行規則
施設の設置目的	駅周辺における自転車及び原動機付自転車の駐車秩序を確立し、自転車及び原動機付自転車を利用する者の利便を図る。
施設概要	橋本駅北口第1自転車駐車場、橋本駅北口第2自転車駐車場、橋本駅南口第1自転車駐車場、橋本駅南口第2自転車駐車場、相模原駅北口自転車駐車場、相模原駅南口自転車駐車場、矢部駅北口自転車駐車場、淵野辺駅南口第1自転車駐車場、淵野辺駅南口第2自転車駐車場、相模大野駅北口自転車駐車場、谷口北口自転車駐車場、谷口南口自転車駐車場、相模大野駅西側自転車駐車場、相武台前駅北口自転車駐車場
施設所管課	都市建設局 土木部 路政課

2 管理実績

項目(単位)	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
利用者数合計(人)	8,090,170	8,467,806	8,735,316	8,830,720			
利用料金合計(円)	448,434,190	477,019,980	490,108,360	505,891,540			
利用率(%)	84.2%	89.0%	91.7%	93.0%			

3 成果指標の達成度

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
A	利用者数は前年度と比べて約10万人増加しており、目標値を超える実績値となった。達成度が100%以上110%未満であることから、A評価とする。

指標1	
指標名(単位)	自転車駐車場(14施設合計)の利用率
指標式と指標の説明	利用台数/365日/収容台数×100

項目(単位)	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標値(%)	99.6%	99.5%	88.0%	89.0%	90.0%	91.0%	92.0%
実績値(%)	84.2%	89.0%	91.7%	93.0%			
達成度(%)	84.5%	89.4%	104.2%	104.5%			

4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
A	チャイルドシート付自転車等の特殊な自転車の駐車スペース確保など、利用者の利便性向上につながる事業に積極的に取り組んでいる点が評価できる。また、交通安全教室の開催や清掃活動への参加等、地域社会へ貢献する取り組みを行っている点も評価できる。 達成度が100%以上110%未満であるため、A評価とする。

市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
(なし)			

企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
(なし)			

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
自転車安全利用パンフレット	通年	自転車の安全利用を促進する「自転車安全利用五原則」に沿ったパンフレットを全施設、通年で配架を実施した。	○
安全点検キャンペーン	12、1月	神奈川県自転車商協同組合が利用者の自転車を無料で点検し、簡易的な不具合については、その場で修理を行う。例年好評な事業であることから、開催施設を増加し実施した。 12月11日(水)相模大野駅西側：35名参加 1月14日(火)橋本駅北口第2、矢部駅北口：91名参加 令和6年度もブレーキやタイヤの状態について、点検を受けた利用者から好評であった。	◎
街頭での交通安全啓発活動 (チリリンデー)	7、11月	朝の通勤時において街頭で安全運転の声掛けを、7月31日(水)、11月5日(火)淵野辺駅南口第1、第2の施設前に立ち実施した。	○
交通安全教室	6、9月	相模原警察署との連携及びスケールメリットを活用して公社指定管理者施設(鹿沼児童交通公園)において自転車マナー啓発による交通安全を目的とした教室を開催した。対象は、小学校3年生以上(大人も可)。 6月29日(土)：12名参加、9月7日(土)：16名参加 交通マナー啓発グッズ配布及び交通安全講話、持ち込み自転車の安全点検等を実施した。	◎
交通安全啓発グッズの配布	4月	さくらまつり開催時に、反射板等の事故防止グッズを公社ブースにて無料配布を行った。	○
交通マナー啓発等	通年	受付窓口付近に動画を映すモニターを設置し、交通マナーの啓発や駐輪機器の安全な使い方を周知していたが、窓口から自転車駐車場ホームページに変更し、通年で実施した。	○
交通マナー啓発絵画の展示	通年	市内の中学校と連携し、生徒が描いた交通マナー啓発絵画を年間を通じてを場内に展示した。	○
交通マナー啓発のぼり旗の設置	通年	自転車駐車場のフェンスに交通マナー啓発のぼり旗を立て、通年で啓発を実施した。 橋本駅北口第1、第2、橋本駅南口第1、第2、矢部駅北口、谷口南口、相模大野駅西側、相武台前駅北口	○
外部機関による満足度調査分析	3月	専門機関の「特定非営利活動法人自転車政策・計画推進機構」が各施設で現地ヒアリングを行い、調査結果を分析する。3月に実施し、外部機関に委託することで、より細かな分析ができた。	○
雨合羽、ワイヤー錠、防犯ネット、セーフティーライト、防犯バザーの販売	通年	雨天時の利用に役立つ雨合羽やセーフティーライト、盗難防止のためのワイヤー錠等を、全施設で年間を通じて販売を行った。(防犯ネット、セーフティーライト、防犯バザーは矢部北のみ販売) 【令和6年度販売数量】雨合羽：124個、ワイヤー錠：26個、防犯ネット：0個、セーフティーライト：1個、防犯バザー：0個	○

レンタサイクルサービスの充実	通年	電動アシスト付自転車の貸出やレンタサイクル用予約システムを活用し、自転車利用の促進に寄与する。また、安全運転をしていただくため、ヘルメットの貸出も行った。 電動アシスト：相模原駅南口 レンタサイクル：相模原駅南口、相模大野北口（新館） ヘルメットの貸出し：相模原駅南口 新規レンタサイクルの購入交換（12台）：相模原駅南口 【令和6年度利用率】相南レンタ（定期）：81.9%、相南レンタ（一時）：37.2%、大野レンタ（定期）：76.1%	○
自販機の設置（災害バンダー）	通年	災害救済バンダー付き自動販売機を設置し、災害時には販売飲料を無償で開放し、必要としている方へ提供する。設置施設は、相模原駅南口（1台）、矢部駅北口（2台）、淵野辺駅南口第1（1台）、淵野辺駅南口第2（1台）、相模大野北口（4台）、相模大野西側（1台）、相武台前駅北口（1台）、合計11台。	○
宅配ロッカー設置	通年	インターネットで注文した商品の受け取りができる宅配ロッカーの設置を継続した。設置施設は、相模原駅南口（1台）、淵野辺駅南口第2（1台）、相模大野駅北口（1台）、相武台前駅北口（1台）、合計4台。	○
シェアサイクルとの連携	通年	ホームページにシェアサイクルのコミュニティポートの場所がわかるページのリンクを貼り、シェアサイクルの利用促進を図るとともに、市営自転車駐車場2施設（矢部駅北口、相武台前駅北口）にコミュニティポートを設置している。	○
自転車賠償責任保険等の案内	12、1月	神奈川県自転車商協同組合と行う自転車安全点検の際に、保険資料の提供や加入相談を行える体制を整え、加入促進を図る。令和6年度は、橋本駅北口第2、矢部駅北口、相模大野駅西側で実施した。	○
外国語の利用案内の掲示	通年	外国語の利用案内を掲示し、外国の方にも安心して利用できるように配慮するため、全施設、通年で実施した。	○
救急用品の常備	通年	けがや体調を崩された利用者のために救急用品を全施設、通年で常備した。	○
筆談ボードの設置	通年	ハンディのある方の施設利用をサポートするため、全施設、通年で筆談ボードを設置した。	○
ラック利用時の利用サポート	通年	全施設、通年で自転車ラックの上げ下げのサポート実施した。	○
特殊な自転車・バイクへの駐車スペース確保	通年	施設の利用状況を見ながら配置変更を行い、駐車スペース確保し利用促進を図る。令和6年度については、橋本駅南口第2で変更を行った。	○
コインロッカーの設置	通年	手荷物を気軽に預けることができ、利便性の向上を図るため、相模原駅南口にて通年で設置した。	○
修理業者案内サービス事業	通年	各自自転車駐車場周辺の修理業者の情報を、パンク等で困っている利用者へ案内する。全施設、問い合わせに対して通年で案内を実施した。	○
電動式空気入れの提供	通年	自転車のタイヤ空気圧調整を手軽にするサービスで、電動式空気入れを、全施設、通年で設置を実施した。	○
みどりいっぱい取組み	6月～11月	施設を季節の花で彩り、より親しみのある施設とするため、全施設で実施した。	○
献血への呼びかけ運動	随時	日本赤十字社と連携し、各施設へのポスター掲示を行った。 橋本駅北口第1、第2及び相模大野西側	○
橋本ペDESTリアンデッキの清掃への参加	8、12月	ミウイ橋本管理組合とともに橋本駅ペDESTリアンデッキ周辺の清掃等を実施し、地域の美化・防災や福祉に貢献する。8月は8名、12月は13名が参加。	○
橋本七夕まつりへの参加	8月	相模原市等で企画された事業に指定管理者として参加、地域の美化、防災や福祉に貢献する。8名が参加。	○
相模川クリーン作戦への参加	6月、10月	相模川の美化活動として相模原を愛する会が主催する「相模川クリーン作戦」に参加する。6月は20人、10月は13名が参加。	○

5 利用者の満足度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
A	利用者満足度調査において総合的に満足との回答が95.2%であり、前年度より増加し、引き続き高評価を得ている。 達成度が100%以上110%未満のため、A評価とする。

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	利用者へのアンケート調査を実施 時期：令和6年11月1日(金)から11月22日(金) サンプル数：1,533人(うちGoogleフォームでのサンプル数7件)
目標値の基準	総合的な満足度の設問に対する「満足」と「やや満足」の合計の割合

項目 (単位)	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標値 (%)	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%			
実績値 (%)	97.4%	96.7%	94.9%	95.2%			
達成度 (%)	108.2%	107.4%	105.4%	105.8%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
意見箱の設置	通年	各施設の事務所に意見箱を設置し、利用者からの意見や要望等を随時受付、対応に努めている。
ホームページのお問い合わせ	通年	自転車駐車場ホームページのお問い合わせフォームにて利用者からの意見や要望等を随時受付、対応に努めている。

6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	令和6年度において本体事業収支、全体事業収支ともに黒字であるため10点、また、委員会意見として、団体本体の経営状況について特段問題ないと評価をいただいているため10点、合わせて得点が20点となることから、S評価とする。

施設の収支概要		※直近3年間について記載			(千円)
項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
収入 (a)	407,116	492,508	505,891		
指定管理料 (R4まで)	370,656	0	0		
利用料金収入	23,850	490,108	505,891		
その他の収入	12,610	2,400	0		
支出 (b)	404,231	467,710	482,702		
人件費	108,468	112,898	115,841		
施設管理経費	264,311	271,027	282,583		
本社管理経費	30,811	34,253	31,902		
その他の支出	641	258	431		
納付金	0	49,274	51,945		
本体事業収支 [(a)-(b)] (c)	2,885	24,798	23,189		
自主事業収入 (d)	6,926	7,299	7,786		
自主事業支出 (e)	3,579	4,658	4,754		
自主事業収支 [(d)-(e)] (f)	3,347	2,641	3,032		
全体収支 [(c)+(f)]	6,232	27,439	26,221		
備考	令和5年度より利用料金制に変更				

団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。
---------	------------------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地確認により検査を実施 (令和6年度分の報告書等を確認)	
実施時期	令和7年2月17日、3月10日、3月12日、3月14日 報告書：毎月	
検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	改善済	令和6年7月に淵野辺駅南口第1自転車駐車場において売上金の着服が発覚したが、発覚後にパソコンのシステム変更や事務所内への防犯カメラ設置などの改善が行われた
会計・経理	改善済	令和6年7月に淵野辺駅南口第1自転車駐車場において売上金の着服が発覚したが、発覚後にパソコンのシステム変更や事務所内への防犯カメラ設置などの改善が行われた
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	改善済	月次報告書の提出遅れや訂正が多くみられたが、指摘後に改善された
加点事由	具体的内容	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	×
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	×
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	×
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	○
その他取り組んでいること	

9 指定管理者の自己評価

施設の利用状況では、新型コロナウイルス感染症が終息傾向となり、年々利用者が増加している。とりわけ、令和6年度については、新紙幣に対応するため、剰余金の活用として、橋北1及び橋南2でゲートシステムを更新するとともに、場内照明灯のLED化や駐車区画を変更するなど、利便性の向上はもとより、利用者が安心・安全に利用できる環境の整備に努めた。

今後も利用状況に応じた駐車スペースの見直しや、設備等の経年劣化に対する適切な対応、更には、利用状況及び利用者ニーズの変化に対応した施設運営を図ることで、更なる施設利用率の向上に取り組みたい。

10 所管課意見

新紙幣へ対応するためゲートシステムの更新や照明設備のLED化など利用者サービスの向上に努めている点が評価できる。また、大型化する自転車の駐車スペース確保のための施設レイアウト変更や老朽化した自転車ラックの交換など利用者の要望や利用状況に応じた改善を行った点も評価できる。

利用者満足度調査において「満足」「やや満足」の合計が95.2%と高評価をいただいた点は、利用者のニーズに合った適切な施設運営に努めた結果であると評価する。しかし、インターネットを利用した回答が少なかつたため、今後は周知方法などの工夫により、より多くの回答を得られることを期待する。

以上のことから総合的に判断して、指定管理業務は良好に履行されていると評価できる。指定期間中間年度となる令和7年度においても引き続き利用者に好まれる駐車場を目指した管理運営に期待する。

11 選考委員会意見

自転車駐車場の指定管理運営については概ね良好に履行されているといえる。

成果指標については、目標値を達成することができていた。利用者数が増加傾向にあることは、利用者のニーズに合わせた柔軟な事業展開により、利用しやすい施設運営に継続して取り組んでいただいた結果と思われる。

事業の実施状況については、特殊な自転車・バイクへの駐車スペース確保を利用状況の変化に合わせて継続して実施している点や、交通安全教室など交通マナー啓発活動を行っている点が評価できる。

利用者の満足度については、前年度より増加しており、高い達成度を維持継続していることや、利用者からの要望に応えた、新紙幣や照明設備のLED化等の対応を行っている点が評価できる。

施設の経営状況について、本体事業収支、全体事業収支ともに黒字であることは、高く評価できる。

管理業務の履行状況については、履行管理チェックシートを基に市が現地調査を実施した結果、改善が必要な項目が3つあったが、市からの指導後、改善されたことが確認できた。

引き続き、安全面の充実に向けた取組みと、施設を安心して利用していただくために利用者に寄り添った取組みをバランスよく提供できるよう、更なる創意工夫に励んでいただきたい。

総合評価（自動判定）

B

(65/100)

